

# 毎日タイムズ マシン

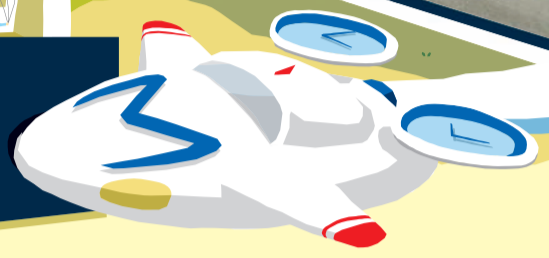
歴史が見えると、今が見える。

第13回

さあ、タイムズマシンに乗りこもう。  
今日のテーマは？

## 空への憧れ

鳥のように飛びたい。人類は18世紀に気球を、19世紀に飛行船を、そして20世紀には飛行機を發明し、夢を実現してきた。飛行機はプロペラ機からより高速のジェット機へと進歩し、地球は狭くなった。一方、ハンググライダーやパラグライダー、熱気球は個人が空中散歩できるスポーツとして、世界中で楽しまれている。大空に憧れ、飛ぶことに魅せられた人々の挑戦を毎日新聞の紙面で振り返ってみよう。右上写真は日大の人力飛行機「メーヴェ20」＝静岡県蒲原町の富士川滑空場で



2005.3  
単独無給油世界一周

1990.6  
ソーラープレーン

1990.4  
ハンググライダー世界大会

1987.7  
熱気球で大西洋横断

**米の冒険家が成功**

無給油単独世界一周飛行に成功した米国の冒険家、スティーブ・フォセット氏(60)は米中部時間3日午後1時50分(日本時間4日午前4時50分)、出発地の米中部カンザス州サリナの空港に着陸した。一時は燃料不足で日本への着陸も検討されたが、ジェット気流の追い風にも助けられ、約67時間、約3万7000キロに及ぶ飛行を無事終えた。

着陸後、操縦席から降りたフォセット氏は、空港に集まった多数の観客や報道陣に手を振り、「これまでで最も大変な仕事だったが、今は素晴らしい気持ちだ」と話した。飛行中の食事はミルクセーキ12杯と水だけで、ほとんど眠らなかったという。

無給油飛行のため機体重量約10トンの8割以上は燃料。消費量が想定より早いとのデータが出たため、計画を中断し日本に緊急着陸することが検討された。しかし、フォセット氏が衛星携帯電話でカンザス州に待機する管制要員に飛行継続を伝えたという。

**7割目標に健康診断 医師**

2005年3月4日

**60歳 67時間で**

史上初の無着陸、無給油の単独世界一周飛行に単独ジェット機「グローバル・フライヤー」号で挑んだ米国の冒険家、スティーブ・フォセット氏(60)は米中部時間3日午後1時50分(日本時間4日午前4時50分)、出発地の米中部カンザス州サリナの空港に着陸した。一時は燃料不足で日本への着陸も検討されたが、ジェット気流の追い風にも助けられ、約67時間、約3万7000キロに及ぶ飛行を無事終えた。

着陸後、操縦席から降りたフォセット氏は、空港に集まった多数の観客や報道陣に手を振り、「これまでで最も大変な仕事だったが、今は素晴らしい気持ちだ」と話した。飛行中の食事はミルクセーキ12杯と水だけで、ほとんど眠らなかったという。

無給油飛行のため機体重量約10トンの8割以上は燃料。消費量が想定より早いとのデータが出たため、計画を中断し日本に緊急着陸することが検討された。しかし、フォセット氏が衛星携帯電話でカンザス州に待機する管制要員に飛行継続を伝えたという。

**「もっと知りたい！」**

フォセット氏は2002年には熱気球で単独・無着陸の世界一周に成功。2006年には、グローバル・フライヤー号で地球1周と4分の1、4万2467キロを76時間45分で飛行し、無着陸・無給油による世界最長飛行記録を樹立した。冒険は体力のある若者だけのものではなく、高齢者が経験、冷静な判断力を発揮する場でもあることを示した。

**北米大陸横断に挑戦**

太陽電池の力で長距離を飛ばす飛行機、ソーラープレーンが日米の専門家の協力で完成、7月初め、1週間かけて北米大陸横断(3500キロ)に挑戦する。同種の飛行機では9年前、ドーバー海峡を約20分かけて横断した例があるが、今回のような長距離飛行は初めて。

「タンポボ号」と名付けられたこの飛行機はハンググライダーの元世界チャンピオン、エリック・レイモンドさん(33)ら日米の5人が中心になり、人力飛行機をヒントに設計、製作した。

日本からは、英国留学でハンググライダー理論を学んだ番場健司さん(26)＝東京都出身＝と、環境問題に取り組んでいる作家、斎藤敏彦さん(52)＝横浜市緑区＝が参加する。

機体は全長7.5m、主翼長17.5m。翼上面に1200枚のアモルファスシリコン太陽電池を張り付けて、直流モーターで最後尾のプロペラを回す。航続距離は1400キロにのぼるといふ。

**「もっと知りたい！」**

「タンポボ号」は7月16日にロサンゼルス近郊から飛び立った。1週間の飛行を予定していたが、予想外の向かい風に苦しみ、9月4日に東海岸のノースカロライナ州に到達した。

2001年には太陽光を推進力に成層圏を飛行する米国の無人飛行機「ヘリオス」が、太平洋上空の高度約2万9000キロを超え、ロケット以外の飛行体の最高高度記録を達成した。ソーラープレーンは、通信衛星や地球観測衛星の安価な代替手段としても期待されている。

**潮岬まで和歌山県縦断**

広い大空を舞台に熟戦を繰り広げるハンググライダー競技会「第1回ワールドオープンハンググライディングクロスコントリー」(日本プロ・スカイスポーツ協会主催、県、JR西日本など後援)が21日に開幕、粉河町や打田町でさまざまなオープニングイベントが催され、訪れた約3500人の地元住民や観客は、壮大な「空中遊泳」の妙技を満喫した。

オープニングイベントは22日にも同会場で行われ、23日からは、粉河町の竜門山中腹から本州最南端の潮岬を目指して、国内外の31選手が1日1回飛び立ち、1週間の総飛行距離を争う本競技が始まる。

和歌山県北部・紀の川沿いから紀伊半島を縦断して約100キロをハンググライダーで飛行しようという大会。選手は上昇気流を捉えて飛行するが、ゴール到着をあらかじめ決めて途中で着陸する選手の回収・搬送などに大がかりな支援態勢が必要となる。ハンググライダーの我が国の草分けの一人、山崎勇祐・日本プロ・スカイスポーツ協会会長＝当時46歳、2009年死去＝が、JR西日本や和歌山県と協力して開催にこぎ着けた。

この大会のために竜門山に整備したハンググライダーやパラグライダーの離陸ポイント周辺は、西日本のスカイスポーツの拠点の一つとなった。また、山崎氏は琵琶湖畔で開かれてい

**太陽光併用し 記録更新**

熱気球による初の大西洋横断に挑む英国人とスウェーデン人の冒険家が2日午前4時過ぎ、米国のメイン州のスキー場から英国に向けて飛び立った。10時間後の同日午後2時過ぎ、カナダのニューファンドランド島の南東224キロに達し、飛行距離が1600キロを突破、これまでの熱気球飛行記録1451キロを塗り替え、さらに新記録を更新中。

大西洋横断に挑んだのは、航空会社など観光・娯楽事業の経営者で英国人のリチャード・ブランソンさん(36)と熱気球冒険家でスウェーデン生まれのパール・リンドストランドさん(38)の2人。気球による大西洋横断はこれまで3回成功の記録はあるが、いずれもヘリウム・ガスを使った密閉式の気球。熱気球は気球内の空気をヒーターで暖めて浮かび上がる。大量の燃料を積み重ねるので、大西洋横断は無理とみられていた。しかしブランソンさんらは空気を暖めるのに太陽光線を併用する特殊な装置を開発、プロパンガスとソーラー・エネルギーを組み合わせ、横断をねらった。1600キロの飛行記録を達成したブランソンさんは無線で「最高のスピード。すばらしいながめ。それに最高のフライトだよ」と地上に連絡してきた。

**「もっと知りたい！」**

2人はこの時、大西洋横断に成功し、4920キロの飛行距離世界記録を樹立した。リチャード・ブランソンさんは音楽ビジネスで財を成した英国を代表する企業家。バージン・アトランティック航空を創業、宇宙旅行の事業化を目指すなど、空への憧れを冒険と事業で追求している。1991年にはリンドストランドさんと熱気球で世界初の太平洋横断にも成功した。

**ハンググライダー世界大会**

1990年4月22日

**熱気球で大西洋横断**

1987年7月3日

**太陽光併用し 記録更新**

1987年7月3日

**「鳥人間コンテスト」の審判長を長年務め、我が国のスカイスポーツの普及に貢献した。**

自由に大空を舞うハンググライダー

**「鳥人間コンテスト」の審判長を長年務め、我が国のスカイスポーツの普及に貢献した。**

自由に大空を舞うハンググライダー

**「鳥人間コンテスト」の審判長を長年務め、我が国のスカイスポーツの普及に貢献した。**

自由に大空を舞うハンググライダー

### 「国産」の夢 乗せて



1962年8月30日

国産の双発旅客機が30日、戦後17年ぶりにはじめて日本の空を飛んだ。日本航空機製造会社の60人乗り「YS-11」で、翼をもぎとられた日本航空史上の新しい1ページを歩み出した。

午前6時すぎ、新三菱重工小牧飛行場に真っ白な胴体にブルーの横線を配した双発60人乗りの同機がスマートな姿を見せた。午前7時21分、最後の点検を終ると、近藤三機長(44)、長谷川三副操縦士(39)が乗り込み、設計者の太田日航製企画部長らが見守るな



初の試験飛行に離陸するYS-11第1号機

### ?もっと知りたい!

第二次世界大戦後、日本は連合国軍総司令部(GHQ)から航空輸送業、航空機製造業を禁止されたが、1951年のサンフランシスコ講和条約締結後、民間航空が再開された。YS-11は政府主導で開発され、59年に設立された

半官半民の「日本航空機製造」が73年までに182機を生産した。64年に東京五輪の聖火を各地に運び、戦後復興をアピールしたが、経営には問題が多く、約360億円の赤字を抱えて82年に解散した。日本の旅客機開発は三菱重工業のジェット旅客機「MRJ」やホンダが北米で事業化したビジネスジェット機に引き継がれている。

### 出発式に3万人



1939年8月27日

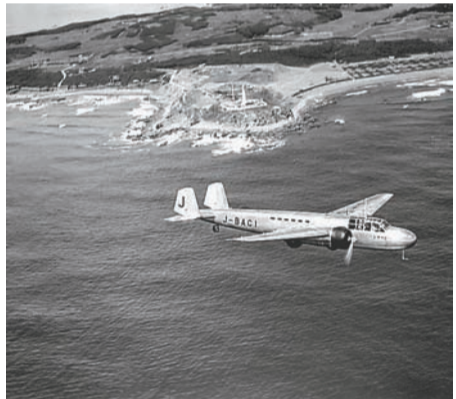
新鋭国産機による征空5大陸、全行程6万キロ、海外諸国においてはるかに母国のため万々の気を吐きつつある同胞を慰問し、征空日本の威力を全世界に示す本社世界一周機ニッポンの出発式は、26日午前9時から羽田東京飛行場本社格納庫前式場において来賓千余

名、各学校学生、生徒、団体約3万名参列の上、盛大厳粛に行われた。大原親善使節と中尾機長は「では、行って参ります」とのあいさつも力強く出発式を終えれば同10時10分、大原親善使節、中尾機長以下全員ジュラルミンの銀翼輝くニッポンに搭乗し、ニッポン壮行歌が勇ましく沸き上がる。来賓も参列の各団体も一般参列者も腹の底から力いっぱい歌う、大和民族待望の門出を送る感激の3万人の大合唱だ。やがてニッポンはおもむろに滑走しはじめる。無数のハト、民間機の飛翔する大空、歓呼の嵐の中を堂々と離陸、世界一周6万キロの大空に機首を向けて東北へ一路世界一周征空の途についた。

### ?もっと知りたい!

ニッポン号は札幌を経て、北太平洋の無着陸横断に成功。北米・南米両大陸を飛行し、10月5日には大西洋横断にも成功した。アフリカ大陸からヨー

ロッパ各地を訪問、インド、タイなどを経て、10月20日に帰国した。ニッポン号が世界一周中の9月1日、ドイツがポーランドに侵襲して第二次世界大戦が勃発。世界情勢が緊迫化する中、我が国の航空技術を世界にアピールし、後楽園スタジアムで開かれた「ニッポン世界一周大飛行完成謝恩報告会」には5万人が詰めかけるなど、国民的関心を集めた。



犬吠埼灯台を眼下に札幌に向かうニッポン号

### 東京上空にふわり



1929年8月20日

世界をまわる空の船L・Z・127ツェッペリン伯号は欧亜の空に世界の耳を集め、絶えずこれに呼びかけつつ地球上半球に鮮やかな大圏コースの航路を残してここに5日間、昭和4年8月19日、霞ヶ浦飛行隊の観測塔からは、望遠鏡に久遠の上空に当たって小さく

ツェッペリン伯号の雄姿を発見した。数分後、真珠の玉のような折柄の夕陽を右に受けて輝かせつつ静かに静かに進んで来るのが肉眼にも見えた。世界一周の第1、第2両コースを完全に翔破し、19日午後6時25分、無事霞ヶ浦飛行場に到着したツェッペリンは燃料補給作業その他で2日間滞在、東京市民の熱狂的歓迎をうけて来る22日未明、霞ヶ浦を出発、第3コースの太平洋横断を行うことになり、北海道襟裳岬に針路をとり千島列島の上空は避け、カムチャツカ、ロバツカ岬よりアリューシャン列島を飛び石伝いに難コースを飛行する予定。

### ?もっと知りたい!

ツェッペリン号は地球一周のため、シベリア上空を経て日本に飛来した。東京上空も表敬飛行し、霞ヶ浦に着陸、予定より1日遅れて23日に太平洋横断に飛び立った。飛行船は19世紀半ばに登場し、ド

イツの元中將、ツェッペリン伯爵(1838~1917)は退役後、飛行船の開発に取り組み、1900年に第1号の飛行に成功した。飛行船は第一次世界大戦では爆撃機として使用されたが、その後、飛行機の性能が飛躍的に向上。水素を使った飛行船「ヒンデンブルク号」の爆発事故(37年)によって、空の主役の座を譲った。



東京上空に雄姿を現したツェッペリン号

### 予定より早く到着



1927年5月23日

ニューヨーク、パリ間長距離無着陸飛行競争の一番機として20日午前7時52分、ニューヨークを出発したリンドバーク大尉機は21日午後10時21分、無事パリに到着し、一番機の功名はリン

ドバーク大尉の手に帰する所となった。リンドバーク大尉の飛来を待つてル・ブルジェの着陸場に集まった10万に余る群衆のわんぱかりの拍手歓呼裡に大西洋横断機は無事着陸し、大尉はほとんど引きずりおろされるようにして地上の人となった。フランス官憲は即刻大尉を役所に伴い、フランス人医師をして診察の上、強壮剤の注射を行わしめた後、睡眠休息のため更に大尉を自動車でごっそり秘密室に運び去った。この間群衆はこの空の勇者の姿を見んもとの押し合いへし合いした結果、ついに柵をめちゃくちゃに破壊し多数の男女及び子供は負傷するに至った。リンドバーク大尉のパリ、ニューヨーク間無着陸飛行所要時間は33時間29分で予定の36時間ないし40時間より2時間半ないし6時間半も早く着いたわ



機体の上にいるのはリンドバーク大尉。ロッキード・シリアス水上機でアン人と訪日

けである。かくてニューヨークのオルテグ氏の懸賞金2万5000ドルを首尾よく手に入れることとなった。

### ?もっと知りたい!

リンドバーク(1902~74)は「英雄の中の英雄」と熱狂的に迎えられた。1931年には夫妻で北太平洋横断飛行を行い、日本にも立ち寄っている。しかし、32年に息子が誘拐・殺害されるという悲劇に見舞われ、複数の州にまたがる誘拐を連邦犯罪として取り締まるいわゆるリンドバーク法が制定された。

毎日タイムズマシンの過去掲載分はhttp://mainichi.jp/sp/140times/でご覧になれます

## ytv 読売テレビ 今夜のおすすめ



# 飛ぶのがなまきや



若手芸人が作った機体で、間寛平が飛ぶ! 吉本芸人の総力を結集し、フライドを賭けた真剣勝負!



## iwatani スペシャル 鳥人間コンテスト2012

今夜 7:00

東野幸治 羽鳥慎一 道端アンジェリカ 遠藤章造(ココロ) 山里亮太(南海キャンディーズ) 芹那 山崎邦正 つるの剛士 ロザン 香春クリスティーン 萩原次晴 ほか

## 読売テレビ ゴールドラッシュキャンペーン

8月20日(月)~8月31日(金)の平日よる7時~10時の番組放送中にdボタンを押してゲームに参加! 1万円のゴールデンなQUOカードを当てよう!

正解③

高さ375㎝もある「心柱(しんばしら)」と呼ばれる円筒は、地震や強風による揺れを抑える大事な役目を果たしています。これは、日本古来の木造建築「五重塔」の心柱を参考にしています。



詳しくはHP (http://www.ytv.co.jp/g-rush/) または読売テレビ・データ放送をチェック!